

「赤湯温泉」

「赤湯温泉」から 置賜さくら回廊を楽しむ

後藤 康彰

日本健康開発財団 温泉医科学研究所主席研究員

【ごとう やすあき】加齢を制御する生活行動として「日本の入浴・温泉」に着目。「温泉地滞在が心身に与える影響」等の研究を実施している。温泉と食べることに目がなく、年間 50 箇所ほどの湯をめぐる。

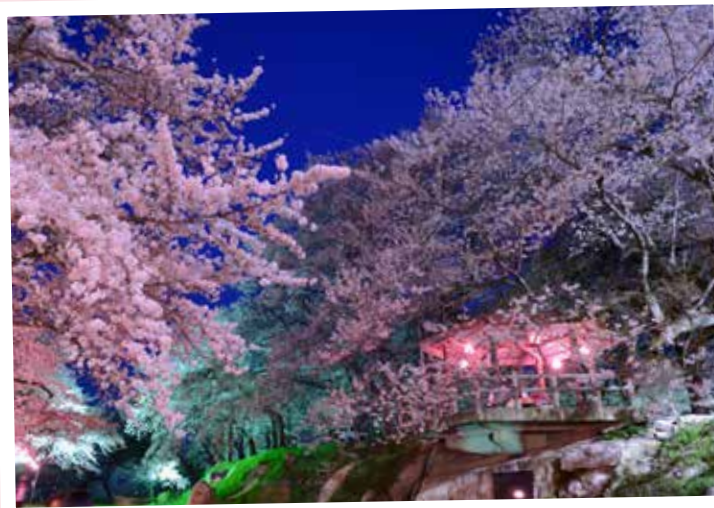
温泉にも旬があります。

いや。「温泉水」に季節の旬があるわけではないのですが、「温泉地」には確実に旬があります。こちらのコーナーでは、季節の旬…な温泉地をご紹介します。

僕が春にご紹介したい1つは、赤湯温泉（山形県）。

開湯900年余、山形新幹線赤湯駅からアクセス至便で、歩いて回れるコンパクトな温泉地です。泉質は含硫黄－ナトリウム－カルシウム塩化物泉。適応は…スペースの関係で省略しますが、僕の印象では、かすかな硫黄のにおいが香るあたたまりのよい温泉です。

日帰りなら4つの共同浴湯を楽しめますし飲泉ができ



烏帽子山公園 夜の千本桜（南陽市）



る場所も。大好きなのは「汗をかいたら缶ジュースより安い温泉浴場へ」のコンセプト。100～200円で温泉を楽しむことができるのです（湯めぐりするならペットボトルのイオン飲料などを携帯しましょう）。

ですが、こちらの春の魅力はなんとといっても「置賜さくら回廊の拠点」であること。

「桜なんて東京でも見れるじゃん」と僕も思っていました。初訪問で圧倒されてしまいました。説明は難しいのですが、おそらく樹の持つ歴史なのかもしれません。赤湯の「烏帽子山公園千本桜」でも十分満足できますが、ぜひぜひ「置賜さくら回廊」をぐるりと回ることもお忘れなく。

南陽市、長井市、白鷹町にまたがるこの地域は、国指定天然記念物の「伊佐沢の久保桜」「草岡の大明神桜」をはじめ樹齢1200年にもなる「お姉さん桜（お兄さんかも?）」の表情をたくさん見ることができるのです。移動の手段も様々。自動車なら所要2～4時間程度でしょうか。この時期は混雑しますから、自転車で回ってみるのも楽しいでしょう。桜のスポットには山形ならではの料理や出店も楽しめますし、花笠音頭の実演に飛び込んでみるのも思い出になるでしょう。

旅…という視点で見れば、周辺には、絶品滝湯の白布温泉、日本版温泉保養地のかみのやま温泉などもありますから、好みの温泉を選んで置賜さくら回廊をめぐるのもよいでしょう。春の山形は山菜の宝庫。たらの芽、こごみ、こしあぶらの天ぷらに地酒や置賜ワインをあわせるのも大きな楽しみです。